


## 山行報告書

山行報告提出者：鈴木

山名：唐松岳 (2,695.8m)		(長野県北安曇野郡白馬村)
入山日：2021年4月23日(金)～24日(土) (1泊2日)		
プラン担当者 正：鈴木 副：		唐松岳山頂からのご来光 (4/24 5:00)
参加者	L：鈴木 報：記： (単独行)	
	男 1名、女 名、計 1名	
4月23日 快晴 微風		
4月24日 晴れ 微風		
4月23日 (金)	AM2:40 自宅発 圏央道桶川加納IC乗車 上信越道長野IC下車 6:30 八方着、8:00 始発ゴンドラ、リフト(2本)乗り継ぎ 八方池山荘着-9:10 山行開始-10:10 八方池-11:50 丸山- 13:10 唐松頂上山荘(小屋正面でテント泊) 行動：4h00m	
4月24日 (土)	3:00 起床-4:30 山行開始-4:50 唐松岳-5:20 頂上山荘 (テント撤収)-6:30 丸山-7:40 八方池-8:30 八方池山荘着、リフト・ ゴンドラ利用し9:20 着 往路と同じICルートで帰宅 行動：4h00m	
荒天候時のエスケープルート：テント泊中止し八方池山荘泊、または日帰り下山。		
装備と食糧	共同装備：共同食：無し	
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、テント(冬用外帳)、シュラフ、 マット、ピッケル、アイゼン、ストック、ゴーグル、バラクラバ、グローブ (含インナー)、ワカン、スコップ、スノーソー、携帯トイレ、テルモス、 寒冷ガス式 個人食：4食 プラス 行動食	
感想	気が付けば本年初の報告書、体力の衰えが危惧されたが何とか予定の行動がとれた。 初日は快晴で風もない、雪は気温高く腐っていたが踏み抜き無く順調に歩を進める。 登山道が露出している箇所が相当あり、唐松小屋正面も雪なく誰もいないなか、堂々と小屋 正面でテント泊をした。翌日も微風快晴の中、あたりが白み始めたころ山頂に向かった。 山頂で10分ほど待つと小さな赤い点がみるみる大きくなり、見事なご来光を拝めた。 下山は白馬の街並みを正面に見据え、右に鹿島五竜、左に白馬三山を従えての殿様気分の ひとときを味わうことが出来た。	